



# 給食だより



毎日30℃をこえる暑さが続きますが、プールで気持ちよさそうに遊ぶ子どもたちの声も聞こえてきます。暑さで食欲が落ちる時期ではありますが、さっぱりした和え物やとろみのついた汁物など食べやすい工夫をしていきたいと思ひます。

夏野菜もたくさん収穫でき、毎日のように子どもたちが給食室のカウンターまで「とれたよ～」と持って来てくれます。収穫した野菜はお部屋で調理し、おいしく味わってきました。お部屋に見に行くと「食べたよ！」と嬉しそうに教えてくれる子どもたちでした。

## 【七夕の行事食】

今年毎年恒例の七夕そうめん（そうめんの上にきゅうり・わかめ・しいたけで天の川を作り、星形に抜いたにんじんを散らす）、含め煮、オクラのスープを作りました。スープの中には鶏肉を入れてうまみをたっぷり出しました。桶に飾り付けてお部屋に持っていくと、「わあーっ！！」と喜ぶ姿があり、何度もおかわりしていました。



おやつはフルーツ白玉にしました。ガラスの容器にすいか・メロン・みかん・白玉だんごを入れ、見た目もカラフルなおやつになりました。これがいい！と果物を選ぶ姿もあり、おかわり分もたくさん作りましたが完食でした。

## 【お泊り保育ー焼きそば&ポテトサラダ作りー】

お泊り保育に向けて毎日給食室のお手伝いを頑張ってくれていたきりとぞうの子どもたち。当日はくま組さんも一緒に焼きそばとポテトサラダを作りました。

ぞう組さんはピーラーで野菜の皮をむき、包丁を使って食材を切ることをお願いしました。お手伝いで何回か包丁を使ったこともあり、友だち同士で「ねこの手だよ」と教え合いながら切っている姿がありました。きりん組さんは一足早くお昼に食材を洗い、汁に入れる玉葱の皮をむいてもらいました。食堂の水道を使って順番に一つ一つ丁寧に洗ってくれました。くま組さんは焼きそばのキャベツをちぎり、ポテトサラダのじゃがいもをみんな協力してつぶしました。焼きそばは各お部屋ごとにホットプレートを用意して目の前で作ることにしました。「早く食べたい～」とできあがりを楽しみに待ち、ホットプレートからはみだすほどできた焼きそばをもりもり食べていました。これからも自分たちで作って楽しむ取り組みを行っていききたいと思ひます。

